

# ルオーとステンドグラス

## — 憧憬と再生 —

もし、昔の、中世のような美しいステンドグラスがあったなら、  
私は画家にならなかったかもしれない…

S'il y avait eu du beau vitrail comme autrefois, au Moyen Âge,  
je ne serais peut-être pas devenu peintre...  
Geneviève Nouaille-Rouault, *Georges Rouault, mon père*, 1998

ルオー・ギャラリーでは、当館が作品を所蔵するジョルジュ・ルオー Georges Rouault (1871-1958)の芸術の魅力を様々な切り口で紹介してきました。今回は、過去の遺産の継承に着目し、フランスに息づくステンドグラスの伝統とルオーの芸術との交差をみつめます。

ルオーは、14歳から19歳まで、ステンドグラス職人のもとで徒弟として働いた経験を持ちます。この修業期間中、ルオーは時折、中世の古いステンドグラスに触れる機会に恵まれました。商業主義的なステンドグラスとは異なる、その燃えるような赤色や、古色を帯びた群青色、そして抑制された線などを間近に見て過ごした時間は、「天国にいるようだった」とルオーは語っています。結局、彼はステンドグラス職人の道を選びませんでした。その後の絵画や版画にみられる、画面奥の彼方から届くかのような光の表現や、物質的で重厚なマチエールを支えとする色彩の美しさ、そして黒の輪郭線と色面が際立つ画面構成は、中世のステンドグラスの造形的特徴と結びついているといえます。

1939年以降、ルオーはステンドグラスの復興を進める工芸作家たちに協力し、下絵を提供するなど、再びこの芸術分野と関わるようになります。この度の展示では、こうした工芸作家たちとの協働によってステンドグラスの絵柄となった作品の類作《飾りの花》や、ステンドグラスの窓のある厳かな室内を描いた《キリストとの親しき集い》などを紹介します。また、版画では、内部から輝き出すような光の表現をみせる『ミセレーレ』の他、『流れる星のサーカス』を展示します。曲馬団の人物たちの動きや佇まいを、鉛<sup>なまりさん</sup>棧や色ガラスにも似た黒の輪郭線と明瞭な色面によって、軽やかに、そして華やかにうつし出す『流れる星のサーカス』は、版画に生まれ変わったステンドグラスとの印象を与えます。



ルオー・ギャラリーでは、パナソニック汐留美術館の日本でも有数の  
ルオーコレクションから、テーマごとに作品を展示しています。

## ルオーとステンドグラス—憧憬と再生—

2025年10月4日(土)～12月17日(水)

No.	作品名 Titre	技法／材質 Technique and Support	サイズ (H x W cm) Size
1	飾りの花 <i>Fleurs décoratives</i>	油彩／紙(麻布で裏打ち) Oil on paper lined onto linen	56.0 x 40.1
2	避難する人たち(エクソダス) <i>Exode (La route est longue)</i>	油彩／厚紙(板で裏打ち) Oil on cardboard mounted on panel	49.0 x 59.9
3	キリストとの親しき集い <i>Intimité chrétienne</i>	油彩／紙(板で裏打ち) Oil on paper mounted on panel	70.4 x 107.5
4	マドレーヌ <i>Madeleine</i>	油彩／紙(麻布で裏打ち) Oil on paper lined onto linen	49.1 x 34.2
5	世のことがらは涙を誘うものがある・・・(『ミゼレーレ』27) <i>Sunt lacrymae rerum...</i> (Miserere 27)	エリオグラヴュール、シュガー・アクアティント、ドライポイント、スクレイパー、バーニッシャー他／紙 Photogravure, sugar aquatint, drypoint, scraper, burnisher, etc. on paper	58.0 x 42.0
6	“心高貴なれば、首こわばらず”(『ミゼレーレ』49) <i>“Plus le cœur est noble, moins le col est roide.”</i> (Miserere 49)	エリオグラヴュール、シュガー・アクアティント、ドライポイント、スクレイパー、バーニッシャー他／紙 Photogravure, sugar aquatint, drypoint, scraper, burnisher, etc. on paper	58.5 x 42.0
7	“死に至るまで、しかも十字架の死に至るまで従順なれば”(『ミゼレーレ』57) <i>“Obéissant jusqu'à la mort et à la mort de la croix.”</i> (Miserere 57)	エリオグラヴュール、シュガー・アクアティント、ルーレット、スクレイパー、バーニッシャー／紙 Photogravure, sugar aquatint, roulette, scraper, burnisher on paper	58.0 x 42.0
8	苦いレモン(『流れる星のサーカス』3) <i>Amer citron (Cirque de L'Étoile Filante 3)</i>	シュガー・アクアティント、アクアティント／紙 Sugar aquatint, aquatint on paper	30.7 x 20.5
9	こびと(『流れる星のサーカス』4) <i>Le petit nain (Cirque de L'Étoile Filante 4)</i>	シュガー・アクアティント、アクアティント／紙 Sugar aquatint, aquatint on paper	30.5 x 20.6
10	曲芸師(『流れる星のサーカス』5) <i>Jongleur (Cirque de L'Étoile Filante 5)</i>	シュガー・アクアティント、アクアティント／紙 Sugar aquatint, aquatint on paper	31.2 x 20.2
11	小さな女曲馬師(『流れる星のサーカス』6) <i>La petite écuyère (Cirque de L'Étoile Filante 6)</i>	シュガー・アクアティント、アクアティント／紙 Sugar aquatint, aquatint on paper	30.0 x 20.6
12	ルイゾン夫人(『流れる星のサーカス』7) <i>Madame Louison (Cirque de L'Étoile Filante 7)</i>	シュガー・アクアティント、アクアティント／紙 Sugar aquatint, aquatint on paper	30.6 x 21.0
13	悲しげな瘦っ骨(『流れる星のサーカス』8) <i>Tristes os (Cirque de L'Étoile Filante 8)</i>	シュガー・アクアティント、アクアティント／紙 Sugar aquatint, aquatint on paper	31.0 x 20.2
14	オーギュスト(『流れる星のサーカス』16) <i>Auguste (Cirque de L'Étoile Filante 16)</i>	シュガー・アクアティント、アクアティント／紙 Sugar aquatint, aquatint on paper	30.9 x 21.1
15	眠れ、よい子よ(『流れる星のサーカス』17) <i>Dors mon amour (Cirque de L'Étoile Filante 17)</i>	シュガー・アクアティント、アクアティント／紙 Sugar aquatint, aquatint on paper	30.8 x 21.3

※作者は全てジョルジュ・ルオー Georges Rouault (1871-1958)です。  
※作品の所蔵先は全てパナソニック汐留美術館です。  
※作品名のみ、欧文はフランス語での表記となっています。  
※番号は展覧会会場の展示順序と必ずしも一致しません。